

◆ 通信制 Q&A ◆

1. 入学の条件は？

「中学校もしくはこれに準ずる学校を卒業し、群馬県内に在住していること」が入学条件です。年齢制限はありません。また、高校を中退した人も入学できます。その場合、前の高校で取得した単位が認められます。

ただし、高校を卒業した人は入学できません。高校を卒業した人には、3科目まで勉強できる「科目履修生」という制度があります。

4月からの入学を希望する場合、1月から行われる説明会に参加して願書を受け取り、締め切り日までに提出して下さい。(願書は本人に直接お渡しします。代理での受け取りはできません。)筆記試験はありませんが、出願時に面接を実施します。

また、年度途中からの転入学(8・9・10月)もできます。詳細は通信制ホームページ内の「入学志願者案内」で確認し、必要があれば電話で問い合わせして下さい。

入学年度に必要な費用は、受講料・教科書代・諸経費を含めて約3万円です。

2. 通信教育だから、全く通学しなくてもいいの？

いいえ、単位取得の条件として、各科目で定められた出席時数を満たさなければいけません。授業だけでなく、特別活動にも一定時間参加しなければ卒業できません。

3. どうやって単位を取る？

勉強は、スクーリング・レポート・テストの3本立てです。

① 月2回の日曜日のスクーリング(授業)に出席します。

(必要に応じて、土曜スクーリング・夜間スクーリング・体育特別スクーリングにも出席します)

② 教科書と学習書により自宅学習を中心にしてレポートを作成して提出し、添削を受けます。

③ レポートの進み具合に応じて、テストを受けます。

そして、規定の出席時数、レポート回数、テスト回数をクリアすると、その科目の単位が取得できます。なお、レポートやテストは内容が不十分の場合には、再提出・再試験となります。

4. 勉強は全日制より楽？

通信制は毎日通学しないので楽だと思われがちですが、勉強する量が少ないわけではありません。また、通信制の学習は「自学・自習」が基本です。授業で教わるのではなく、自分で教科書を読み、勉強しなければなりません。勉強は全日制や定時制よりも大変といえます。

しかし、勉強がわからなくなった時には先生方がサポートしてくれます。登校して質問しましょう。「生徒控え室」は、平日(9:00～16:30)も使えますので、遠慮しないで登校して自習し、わからなくなったら先生に質問しましょう。

5.卒業するには？

74単位以上(規定の必修科目を含む)取得するとともに、特別活動(ホームルーム、ハイキング、球技大会、卒業生を送る会など)に30時間以上出席することが卒業条件です。学習が順調に進めば、3～4年で卒業可能です。高校に在学したことがあり、単位を持っている人は、その単位数によって、2年または1年で卒業できる場合もあります。

卒業生は毎年40～50名程度で、入学者数の3～4割です。卒業するには、「自学自習」を継続する強い意志が求められます。

6.校則やクラブ活動は？

特に校則というものはありません。服装などは自由です。ただし、他人に迷惑をかけないなど、社会人として当然のルールは守らなくてはなりません。通学に、車・バイクの利用も可能です。

部活動は、学校での活動はありません。個人でクラブ等に通い練習をして大会に出場している生徒もいます。年度によって異なりますが、陸上、卓球、ソフトテニス等の活動を行っている生徒が在籍しています。

7.高認(大検)と通信制の違いは？

大検(大学入学資格検定)は平成17年度から、「高等学校卒業程度認定試験」と名称が変わりました。これは、大学・短大・専門学校などの受験資格を得るためのものです。合格していても、大学等を卒業しないと、学歴は中卒のままです。

一方、通信制は高校ですので、卒業すれば全日制や定時制と同じ高卒の資格を取得できます。大学や専門学校の受験に必要な調査書も発行できます。

8.入学案内の資料請求は出来ますか？

郵送などの資料請求に関しては、原則お断りしています。全日制や定時制とは仕組みが全く異なるため、直接来校し、学習や学校生活について知っていただきたいと考えているためです。説明会の際、入学案内をお渡しします。

9.体験入学はありますか？

特にありませんが、入学希望の方は、スクーリング日に実施する説明会に来ていただければ、授業の様子を見学することができます。